

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

7

Jul 2026
No.376



【特 集】第31回通常総代会

【ミニ特集】 JA庄内たがわ 温泉と食を楽しむ寛ぎの旅





特集 第31回通常総代会

J A 庄内たがわは6月19日、三川町のなの花ホールで第31回通常総代会を開催しました。総代452名（実出席279名、書面出席164名、代理出席9名）が出席し、議長に羽黒支所広瀬地区総代の岡部順さんが選出され、上程した8議案が原案通り承認されました。

令和7年度は、第10次中期経営計画の実践初年度にあたり、各事業目標達成に向けた取り組み、創造的自己改革の実践、持続可能な経営基盤の確立・強化に取り組みました。また本支所施設の再編では、櫛引支所、朝日支所を機能再編し、南部支所を立ち上げ、各支所営農課を北部・中部・南部の3つの営農センターにまとめ、温海支所を「温海地域センター」として南部支所へ再編しました。

令和8年度は、第10次中期経営計画の2年度目にあたり、初年度の検証と評価を踏まえ、計画に基づく取り組みを行ってまいります。また、今後の本支所施設の再編では、南部支所の事務所移転のため、土地・建物の取得や工事を行い、令和9年3月の開所を目指します。

今後ともJ Aの理念である「相互扶助」「自主・自立」「共存共栄」のもと、持続的な農業・地域共生の未来づくりに向け「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現のため、組合員をはじめ地域の皆様のご協力を頂き、役職員一丸となって各事業目標達成に向けて取り組んでまいります。



令和7年度表彰者の皆さん



祝辞を述べる斎藤健一
鶴岡市農政課長



挨拶する海藤喜久男組合長



議長を務める岡部順さん

主な質疑応答

質 令和8年産の米価について、昨年は史上最高の米価で、

我々生産者としては喜ばしいことだが、消費者にとっては高値のため買い控えなどを招き、現在相当数の米が余っている状況と思われる。今年の米価はどれくらいになると考えているのか伺う。

また、令和8年産の米生産費をどのくらいと想定しているか分からないが、今年の米価は最低でも生産費を超えるような値段にしたいと思う。

生産資材において先日、秋の資材価格が5%値上がりとの通知が来ていたが、来年の米づくりはどういう状況になるのか。価格もそうだが、資材が順調に入ってくるのかも大変気になることから伺う。

総代と理事について、今回の役員改選は理事定数を見直して行なわれたものであるが、総代についてはどういう基準で決められている

のか。

また理事の定数については改選期において都度、組合員数を勘案して見直していくのか伺う。



答 米、生産資材、総代・理事の定数の3点について説明いたします。

令和8年産の米価につきましては、8月中下旬くらいには概算金の発表ができるようJ A全農山形県本部としても進めております。

価格設定としましては、さきほど説明してきた環境下ではあります。米穀機構が発表しているコスト指標によると、1俵を生産するにあたり2万535円ほどの生産費がかかります。これには生

産者としての利潤は含まれておりません。当初はこちらを土台としながら進めておりますが、現状の米を取り巻く環境というのは非常に供給過剰となっており、米が市場に溢れていて動かないという現状もあります。

当農協としましては、数カ月すれば今年の米が収穫されますが、令和8年産米を保管する倉庫の心配などもあり、様々な方面から令和8年産米への準備を進めているところでもあります。

現在、市場においては米の動きが鈍いということであり、昨年のような高い水準での価格帯は望めないと考えております。コスト指標を参考にJ A全農山形県本部とも話をしており、米販売に対してはしっかりと向き合っているところでもあります。

まだ言える段階ではありませんが、コスト指標と今の市場動向が1つの考え方ではないかと思われまます。そこにいくらか利潤を上

乗せできるのか、そこは当農協としても目指していきたいと思っております。

生産資材の価格、資材の確保について、当農協がJ A全農へ発注をしている生産資材、燃油については令和7年度並みの数量をJ A全農においても確保していることを確認しております。価格面においては原料における世界情勢もあり、割高になることが予想されております。

令和9年度以降については現在まだ見通せないところであります。イランとアメリカが停戦合意したという一部報道もありますが、今後の国際的な情勢により様々な動きが出てくる中で、組合員の皆さんに迷惑をかけることのないよう当農協としても、あらゆる手段を想定しながら確保へ努めて参りますので、ご理解願います。

理事の定数については、過年度の総代会においても現状の農家環境の中で、理事の定数が適正なの

かというご質問を頂いた経過もございます。これを受けて、役員定数委員会を設定し1年ほどかけ検討した結果、理事定数3名の減を先の臨時総代会において承認頂き、これを踏まえた役員選任の提案に至りました。

総代数については、農協法、農水省法令の中で正組合員が2500人以上の農協においては500人以上の総代が必要と定められており、当農協の定款において総代定数を550人と定めております。下限値より1割程度総代定数が多いことについては、総代就任期間中に何らかの理由で辞任され500人を割れることになると、その都度補欠選挙が必要となります。このような事態を避けるため、当農協においては総代定数を550人としておりますが、座談会などにおいても総代数の見直しを行っても良いのではないか、というご意見も頂いていることも確かであり、今後50名の範囲の中で、検討

を進めて参りますのでご理解願います。

質 理事の報酬について、農協に出資してもメリットがない方もおり、JA運営における様々なリスクに対応するための費用や内部留保もあることから理事自身のリスクは軽減されていると思われる。

答 これらのことから理事の報酬を減額しても良いのではないかと伺う。

質 役員報酬については3年に一度の役員改選時期に、各支所より選任頂いた役員報酬等審議委員による役員報酬等審議会において審議をしております。

答 県内の同規模の農協等の状況も踏まえ、審議し、理事会へ答申しておりますのでご理解願います。

質 田の面積割の賦課金について、大規模農家になるとJA離れの傾向もあることから、経営規模関係なく一律にして頂きたい。



答 田の賦課基準については、数年前に大規模の農家に對する軽減措置を求める意見があったことから、10haを超えた部分の基準単価を10ヶ当たり4000円に変更しておりますので提案した内容でご理解願います。

質 理事の選任について、地区選出理事枠を3名減らして、理事と監事を合わせ女性役員3名が選出されている。今回の役員改選において女性役員3名を選出できたのであれば、以前より女性役員を選出できたのではないかとと思われる。今回どのような経緯で3名の女性役員を選出したのか伺う。また、今後も女性役員を増員して



いくのか併せて伺う。

答 役員については、理事23名のうち地域推薦が21名、学識経験者が2名であります。地域推薦枠の理事数は、役員定数検討委員会において検討の上、3名減とし、理事会、臨時総代会において承認されております。地域推薦枠の理事数を減らした背景としては、生産現場あるいは組合員数の減少という環境の中で、役員数を減少しましたが、理事・監事の地域推薦数と学識経験の理事・監事は別に考えなければなりません。今回の役員改選にあたり、学識経験理事の定数を1名増の2名とし、学識経験理事枠の中において女性理事候補者を1名、併せて学識経

験理事候補者1名、員外監事候補者1名を理事会において審議の上、理事会として適任であると承認し、役員推薦会議に推薦、本議案として提案しております。

役員定数の削減と女性役員の選任については、令和8年2月の臨時総代会で説明しましたが、全国的に女性参画が求められている中、様々な企業・団体・行政での女性役員の成功事例等がマスコミで報道されており、今までと違い、男性だけではなく、女性目線の感覚を経営に取り入れて行かなければならないと思われま

す。JAグループとしても女性役員の選出・選任を進めておりますが、山形県内15農協の中で、現在当農協だけ唯一、女性役員が不在であります。これまでと同じアプローチでは同じ結果になってしまうことを考慮し、学識経験役員候補者を活用し女性役員を登用していくものとし、理事会において推薦しました。それぞれの職務経験に

より今後の農協事業の発展に寄与して頂ける方々であると理事会において判断しております。

質 まずはその方々より役員として務めて頂き、その姿を組合員の皆様より見てもらい、同様に頑張ってみたいと思われる女性が出て来て頂ければ、有難いと思ひます。その一歩目として考えておりますので、ご理解願います。

質 役員退職慰労金が、総額17535千円の範囲内とはどういうことか。一人ずつ支給金額を提示した方が良いのではない



答 役員退職慰労金引当金規程に基づき在任年数、役職に

より毎期引当金として計上し、退任に伴い引当金を取り崩し支給するものでありご理解願います。

質 支給額は、在任年数5年でいくらか、10年でいくらか具体的に説明を願う。

答 規程に基づき算出するものでありご理解願います。

質 本支所施設再編の資料に区域の地図を提示しているが、旧町名である余目町や立川町となっている。他町村も同様の表記であり市町村合併より20年も経過しており、正確に記載した方が良いのではない



答 以後、気を付けます。

質 支所再編行っているが、役員改選は未だに立川地域選出の理事、新余目地域選出の理事とそれぞれの地域で役員推薦会議を行っている。機構改革に則った支所単位で役員改選を行った方が良いのではない



答 現在は、新余目地域、立川地域と小選挙区のような区割りとなっております。支所再編を行って間もない時期であり、今後中部エリアの再編に取り組んでいくものです。それが完了した時点で検討しなければならぬと思われま



代表監事 押切 光久
(庄内町・福館)

常勤監事 上野 千賀子 ★
(庄内町・添津)

監事 6名



伊藤 篤
(鶴岡市・熊出下)

佐藤 均 ★
(三川町・すみよし)

牧 一男
(鶴岡市・赤川)

菅原 久美 ★
(鶴岡市・高寺)
(員外)

長年お疲れ様でした～退任される方々～



佐藤 茂春氏 前常務理事
川井 利光氏 前非常勤理事
大沼 恒司氏 前非常勤理事
鈴木 茂氏 前非常勤理事
田中 壽一氏 前非常勤理事
佐藤 敏勝氏 前常勤監事
斎藤 昇栄氏 前員外監事



新役員体制

株式会社あいとサービスは、6月24日開催の弊社株主総会並びに取締役会において役員改選を行い、下記の通り役員に就任致しました。【敬称略★は新役員（ ）内はJA役職名】

取締役



上林 淳 ★ (JA庄内たがわ代表理事)
阿部 博義 (JA庄内たがわ理事)
日向 誠 (JA庄内たがわ理事)
高橋 晃 ★ (JA庄内たがわ理事)
押切 光久 (JA庄内たがわ代表監事)
上野 千賀子 ★ (JA庄内たがわ常勤監事)

監査役



代表取締役会長 海藤 喜久男
(JA庄内たがわ代表理事組合長)

代表取締役社長 平向 秀一 ★

～退任された方々～



前代表取締役社長 前取締役 五十嵐常勝氏 小林 馨氏 前取締役 加藤 智氏 前監査役 佐藤敏勝氏

第31回通常総代会

役員のご紹介

第31回通常総代会終了後に開かれた臨時理事会・監事会において、4名の常勤理事をはじめとする新執行体制が決定致しました。【敬称略★は新役員（ ）内は集落名】

常勤理事 4名



代表理事組合長 海藤 喜久男
(庄内町・楯下)

代表理事専務 上林 淳 ★
(鶴岡市・添川)

常務理事 加藤 智 ★
(庄内町・家根合)

常務理事 成澤 勝 ★
(庄内町・余目)

非常勤理事 19名



佐藤 宣夫 (鶴岡市・木野俣)
佐藤 昌幸 (鶴岡市・一霞)
高橋 晃 ★ (庄内町・前田野目)
遠藤 卓浩 ★ (鶴岡市・白山)
日向 誠 (庄内町・添津)
齋藤 忠克 ★ (鶴岡市・越後京田)
正田 勝幸 (鶴岡市・藤岡)



佐藤 浩幸 (鶴岡市・大半田)
阿部 博義 (三川町・横山)
黒田 暢 (三川町・横川)
成澤 和彦 (三川町・東沼)
小林 馨 (鶴岡市・中川代)
渡部 修 (鶴岡市・高寺)
小林 忠好 (鶴岡市・上野新田)



三浦 和彦 (鶴岡市・福生)
鋆持 康光 (鶴岡市・楯出)
清野 大輔 (鶴岡市・中村)
宮崎 康史 (鶴岡市・野中)
青木 麻衣 ★ (鶴岡市・幕野内)

支え合って1つの作品を



たがやま ちよこ
藤島支所管内 高山 千代子さん(75)



踊りは30年
近くなります!



『ハッピーバースデー』公演の様子(6月14日藤島地区地域活動センターにて)

私は「出羽庄内市民ミュージカル若手塾」に参加するようになって15年程になります。現在は青木和雄氏の児童書「ハッピーバースデー」の庄内バージョンへのアレンジ作品や「蜂子の皇子物語」、「錦姫物語」、「加茂水族館物語」などの作品を小中高生から70代までの幅広いメンバーが、庄内各地で公演活動をしています。

普段は週1回程度、公演直前は毎週土日に練習しています。初めのうちは子供達へ教えることができますが、途中からは立場が逆転し、子供達から教えられることが多く、吸収力と応用力の高さに毎回驚かされます。また演じる役はオーディション制を取り入れ、やりたい役を勝ち取った成功体験と勝ち取れなかった小さな挫折、本番までの試行錯誤と努力が、人間として大きく成長するきっかけになると信じています。

先日も「ハッピーバースデー」を藤島地区地域活動センターで披露しました。秋には「加茂水族館物語」を荘銀タクト鶴岡で公演予定ですので、ぜひお越し下さい。これからも健康でモチベーションを高く持ち、かかわる全ての関係者各位に、そして観客の皆様への感謝の気持ちで、感動できるように力を合わせて演じていきます。

やさしく思いやりのある自然が好きな子へ

すがわら はる
三川支所管内 菅原 波流ちゃん(11ヶ月)

マイペースな波流ちゃんは、人見知りだけどいつでも笑顔♥
最近クッションをよじ登ったり、つがまり立ちやつたい歩きをしてどんどん活発に!
テレビで天気予報が映ると夢中になって見ているよ



パパもママも
大好き

バナナを
よく食べるよ



ファミリーファーム

FAMILY FARM

農業を生業に

羽黒支所管内 齋藤 拓斗さん(26)

私は、学生の頃から農業による会社経営を考えており、地元企業に数年間務めた後、2025年に鶴岡市農業経営者育成学校(SEADS)を卒業し、元々米農家であった祖父の元へ就農しました。現在は経営移譲を受け、水稲6.5ha、ネギ20haを栽培しています。

農業は、年間のスケジュールがある程度決まっているため、自分のリズムで作業が進められ、自分のリズムで休みが取れ、頑張った分だけ農作物の収量や品質などで返ってくる素晴らしい職業で、私にはやらない理由が全く見当たりませんでした。またJA青年部やSEADSのつながりでコミュニティが広がり、長ねぎ部会で専門的な知識や技術、情報も得ています。

これから50年は農業に携われるので、長期・中期・短期の目標に向けて、まずは楽しく協力して農業ができる仲間づくりと急な規模拡大にも耐えうる土台づくりを行います。またお世話になったSEADSの受入農家となって担い手を育成し、同じ町内の先輩と協力して新たなネギブランドを確立するなど、学生の頃からの目標に向けて邁進していきます。



SHONOSEI TRY

地域の未来を担う



私が将来、生まれ育った三川町東沼で就農しようと決意した原点は、中学生のころに父の農作業を手伝った経験にあります。朝早くから夜遅くまで、広大な面積の稲作と野菜栽培を一人でこなす父の姿は、私にとって憧れであり、目標そのものです。

その夢を叶える第一歩として、現在は庄内農業高校で知識を蓄えています。特に仲間と切磋琢磨しながら取り組む「作物」の実習は、農業の魅力を再発見できる有意義な時間です。さらに、部活動ではウェイトリフティング部に所属し、3年間で強靱な体力と、「あきらめない心」を身に付けました。この精神力は、今後の農業人生における大きな強みになると確信しています。

卒業後は進学し、その後は一度、県内の農業法人に就職して実践的なキャリアを積む計画です。経験を積み、稲作や野菜栽培の多様なアプローチを学ぶことで、農業に対する視野を多角的に広げたいと考えております。

最終的な目標は、東沼に戻り、最先端の「スマート農業」を実践することです。効率化を図り、これまで苦勞を重ねてきた父の身体的負担を軽減したい。そして、技術と情熱を兼ね備えた「東沼で一番の農業者」となり、地域の未来を担う存在になります。

庄農生トライ

おおもま たくみ
食料生産科3年 大沼 拓海さん



菊類/需要期を狙い出荷規格を確認

花き部会菊・スプレー菊専門部は6月3日、庄内町の花き集出荷施設でスプレー菊を含む菊類の目揃会を開き、生産者ら約10人が参加した。

この日は、JA園芸特産指導員が出荷規格や出荷調整作業の留意点、市場情勢を説明。スプレー菊は、フォーメーションや開花揃いの悪い物、奇形花を取り除く他、荷造り時に水揚げを行い濡れた茎葉を乾かし、草丈を揃え見た目よく箱詰めするよう呼びかけた。

2026年産の生育は、2月の低温によりやや遅れているが、順調で高品質に仕上がっている。今後は盆時期の需要期を狙って病害虫防除に努め、出荷量60万本を目標に、12月下旬頃まで東北・関東市場へ出荷していく。



ネットメロン/病害虫防除の徹底を呼びかけ

ネットメロン部会は6月15日、三川町で圃場巡回を行った。部会員3人が参加し、圃場2カ所を巡回。高品質生産につなげるため、生育状況や今後の栽培管理を確認した。

2026年産は、春先の好天により、生育は5日程度早まっており、生育はおおむね順調に推移している。

庄内農業技術普及課の担当者は、梅雨時期はエルニーニョの影響により雨天や曇天が予想されるため、降雨前の予防防除、早期防除、定期防除に努め病害発生に注意するよう呼びかけた。また今後も高温で推移することから、果実肥大に合わせた灌水管理を行い、試し割りによる適期収穫を行うこととした。



トルコギキョウ/管理と換気で品質向上

花き部会トルコギキョウ専門部は6月22日、庄内町のJA花き集出荷施設で目揃会を開いた。部員約20人が参加し、出荷規格や出荷時の調整作業の方法について確認した。

この日は、太田重幸専門部長がサンプルを用いて調整時のポイントを説明。また庄内農業技術普及課の担当者が今後の管理について説明した。2026年産の生育は、病害虫被害もなく順調に進んでいる。

目揃会後は市場関係者より市場動向の情報提供が行われ、部員らと意見交換を行った。専門部では取引市場への出荷情報を伝達するなど連携して有利販売につなげ、出荷量35万本を目標に主に関東・関西市場へ向けて11月まで出荷していく。



ミニトマト/暑さに換気とかん水で対応

ミニトマト部会は6月23日、鶴岡市羽黒地域のJA集出荷施設で目揃会を開いた。部会員約20人が参加し、出荷規格や病害虫情報、今後の栽培管理を確認した。

JA園芸特産指導員が「高温を避けた朝夕の収穫と完熟前の適期の収穫を徹底してほしい」と、サンプルを用いて出荷時の留意点を説明。また庄内農業技術普及課の担当者は「病害虫の発生を抑制するため換気や予防防除を実施する他、早期発見・早期防除に努めてほしい」と呼びかけた。

2026年産の生育は、好天に恵まれ、病害虫被害はなく着色、着果ともに良好。今後、暑さによる着果不足などに注意し、換気やかん水で高品質生産につなげていく。



長ネギ/品質と収量の向上と安定化を目指す

長ねぎ部会は6月25日、JA本所で2026年産長ねぎの栽培講習会並びに25年産の販売総括会議を開き、部会員ら約20名が参加した。

講習会では、排水対策として明渠を圃場に整備し、病虫害対策として圃場の土壌酸度がpH6以上となるよう石灰資材を使用し、栽培終了後の残渣をすき込まないこととした。また、高温乾燥時のかん水や土寄せを控えるよう呼びかけた。25年産露地長ねぎは、4月の降雨による定植の遅れや、6月の高温少雨による土寄せ作業の滞りにより、出荷量の減少が予想されたものの、24年産から1.2%増加し、23.5%であった。

部会では、引き続き栽培管理を徹底し、品質と収量の向上と安定化を目指す。



ブルーベリー/果実の着色・肥大ともに良好

ブルーベリー部会は6月17日、鶴岡市羽黒地域の分析センターで目揃会を開いた。部会員約30人が参加し、出荷規格や出荷時の留意点を確認した。

この日は、JA園芸特産指導員が収穫時のポイントを説明。市場到着時点で完熟するように、ブルームと呼ばれる白い粉が確認できる薄紫色の果実を収穫するよう呼びかけた。ブルームは、果実の水分蒸発を防ぎ、鮮度を維持する役割を持つため、収穫後は手に触れず、傷みを防ぐようアドバイスした。

2026年産は、着色や果実の肥大など良好に推移しており、計画的な防除作業で高品質維持に努め、取引先である地元や関東市場へ7月下旬まで9.5%を目標に出荷する。



青年部/青田巡回で栽培技術学ぶ

青年部は6月12日、部員の水田4カ所を巡回し、参加した部員ら約10人が田植え後の生育状況と今後の栽培管理を確認した。

2026年産は、強風の影響が見られたものの、葉色は良好で茎数や株ぞろいなど順調に生育が進んでいる。この日は、育苗巡回に引き続き、稲作技術を指導している「稲株塾」の松浦一宇さんが講師となり、「引き続き水管理を徹底し、茎数確保や丈夫な茎づくりに努めてほしい」とアドバイスを受けた。またJA職員が熱中症等による事故が急増しているとして農作業中の熱中症予防を呼びかけた。

7月上旬には茎の根元から新しい茎が出てくる「分けつ期」での巡回を予定している。



エダマメ/適期の培土と追肥で収量確保

枝豆部会は6月18日、鶴岡市と庄内町の圃場を巡回し、収量確保に向けて生育状況や今後の栽培管理を確認した。

部会員ら約10人が参加し、圃場8カ所を巡回。同行した庄内農業技術普及課の担当者は「適期の培土で発根が促され、収量や食味の向上につながる他、排水路の形成や除草効果などもあるため最低でも2回は実施してほしい」と呼びかけた。

2026年産は、春先からの好天により、生育はおおむね順調に推移している。

今後は梅雨時期に入り長雨や強風が予想されるため、湿害対策として早期の明渠設置や計画的培土、病虫害対策として予防防除を実施する他、適期の追肥で食味と着実率向上に努めていく。



結びの宿
愛隣館と
中尊寺

世界遺産

中尊寺
落慶900年
秘仏御開帳

岩手
1泊2日

バスガイド同行

プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選
2026年東北 第3位受賞

旅行期間

10月25日(日)～10月26日(月)

申し込み締め切り

9月11日(金)

旅行代金

49,800円

(大人お1人様／4～5名様1室ご利用)

※3名1室(お1人様) 4,400円増 ※2名1室(お1人様) 7,700円増

1

JA庄内たがわ(6:30～7:50発)ー増田町街並み散策ー横手ふるさと村(昼食)ー花巻東高等学校大谷翔平モニュメントーJAいわて花巻 母ちゃんハウスだあすこー新鉛温泉[泊](15:45)

×

昼夜

2

宿ー岩手ヤクルト工場(工場見学)ー平泉レストハウス(昼食)ー中尊寺(落慶900年秘仏御開帳)ーあ・ら・伊達な道の駅ーJA庄内たがわ(18:15～19:50)

×

朝昼

■宿泊 新鉛温泉 愛隣館 ■募集人数/40名 最少催行人数/35名 ■申込期限/9/11(金)

※乗降場所については、参加状況により、3ヶ所を予定しております。 ※満席となり次第受付終了となります。

※添乗員が同行します。

庄内トラベルご旅行条件(要約)必ずお読みください

※表示金額はすべて税込です。

※旅行の中止・最少催行人数に満たない場合は、旅行開始14日前までに旅行中止の旨を通知し、お願ひいたします。

※旅行代金の全額をお返しします。

※取消料／お客様の都合で旅行を取り消される場合は表記の取消料を申し受けます。

※詳しく旅行条件を説明した書面をお渡ししますので事前にご確認の上お申し込みください。

※利用バス会社(公益社団法人日本バス協会加盟) 庄内交通/松山観光/バス/いわて観光バス/庄内みどり観光バス/庄内川交通

<免責事項>

お客様の安全に関し、万全の配慮をいたしておりますが、旅行中における天災、不慮の災害、政府公共団体の指令、ストライキ、戦争、暴動、テロ、詐欺、流行病、暴落、関税規制など不可抗力の事由による損害には責任を負いかねます。

当書面に記載なき事項につきましては、当社の旅行業務約款によりまします。

取消日	旅行開始の前日から起算してさかのぼって	出発日	旅行開始後
～21日前	20日前～8日前	7日前～2日前	前日
取消料	無料	旅行代金の20%	旅行代金の30%
		旅行代金の40%	旅行代金の50%
			旅行代金の100%

○旅行代金のお支払い
各支所にて出発日の3週間前までお支払いください。

2026年6月24日発行

JA事業のお問い合わせは

JA庄内たがわ 信用部

貯金資金課 ☎0235-64-4927

各支所信用課 ☎貯金窓口まで

日本ナシ/早期の摘果で肥大促す

櫛引支所なし部会は6月16日、櫛引地域で日本ナシの栽培管理講習会を開いた。参加した部会員約10人が、新梢管理や摘果作業、病害対策について学んだ。

2026年産「幸水」は、平年より1週間早く満開を迎え、収穫始期も平年より1週間早い8月17日を見込んでいる。

この日は、庄内農業技術普及課の担当者が栽培管理のポイントの説明。新梢管理では新梢の充実や受光環境の改善などに向け摘心と誘引を進める。また本摘果では6月下旬までに摘果し、果形、肥大の良い果実を残す。病害対策では黒星病や枝枯れ、胴枯れ症状の見受けられる園地では、発病部位の適切処分、断面の塗布材使用、定期防除を実施する。



女性部/リーダー研修会でJA施設巡る

女性部は6月10日、役員同士の支部の垣根を越えた交流を深めようと、リーダー研修会を行った。2026年度は、拠り所であるJAを再確認しようと、これまでの管外研修を改め、管内施設の視察研修とした。

この日は、部員ら14人が月山ワイン山ぶどう研究所を訪問。担当者から説明を受けながら、朝日地域特産の山ブドウでつくる「山ぶどう原液」の製造の流れを見学した。また、雪を利用したジュース保管施設の雪室や旧県道を利用したワイン貯蔵庫など、初めて見るJA施設に感嘆の声が漏れた。

その他、朝日地域産のソバを100%使用した大梵字で食事を楽しみ、定温倉庫や産直んめ農マルシェでも研修を行った。



ブドウ/早期の摘粒と摘心の実施を

ぶどう部会は6月23日、鶴岡市櫛引地域でシャインマスカットの摘粒講習会を開いた。部会員約40人が参加し、摘粒のポイントや今後の栽培管理を学んだ。

この日は、庄内農業技術普及課の担当者が摘粒のポイントについて実演を交えながら説明。果粒肥大促進のため早期に摘粒や摘心を実施し、適切なかん水でストレスの要因となる極端な乾湿を防ぐようアドバイス。また降雨による病害発生を抑制するため適期防除を実施する他、直射日光による日焼け防止のため色の濃い傘をかけるよう呼びかけた。

今後も適期での病害虫防除の徹底、天候に応じた栽培管理の共有を実施し、高品質なブドウを消費者へ届ける。



山ブドウ/生育順調も鳥獣被害に警戒

朝日支所山ぶどう部会は6月25日、鶴岡市朝日地域の園地で「月山ワイン」の原料である「山ぶどう」「ヤマソービニオン」の夏季管理講習会を開き、部会員約20人が参加した。

2026年度の生育は、好天に恵まれ、十分な着房数を確保できており順調に推移している。講師を務めた庄内農業技術普及課の担当者が今後の新梢管理や着房管理のポイントの説明。「樹勢調節や日当たり改善、病害予防のため樹勢が強い枝は間引き、適期に摘心を行うことで果粒肥大や着色促進を図ってほしい」と話した。

部会では25年の鳥獣被害の多発を受け、ネットの設置を推奨し安定生産・安定出荷につなげていく。



令和9年度 新規採用職員募集中!!



米・野菜・果樹・花きなどを栽培する農家の皆さんを
JA職員として一緒に応援しましょう!

令和9年度職員採用試験 事業所説明会の開催

【高校生の方】

日時：令和8年7月27日(月) 午前10:00から
会場：庄内たがわ農業協同組合本所
(山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1)
内容：事業所説明(事業概要・採用試験応募手続きなど)
申込：参加を希望される方は事前に電話等でお申込み下さい。
TEL0235-64-4922 (人事教育課 担当：鈴木)
その他：ご不明な点は上記までお問い合わせください。

【大学・短大・専門学校・高等学校卒の方】

日時：令和8年8月3日(月) 午前10:00から
会場：庄内たがわ農業協同組合本所
(山形県鶴岡市上藤島字備中下3-1)
内容：事業所説明(事業概要・採用試験応募手続きなど)
申込：参加を希望される方は事前に電話等でお申込み下さい。
TEL0235-64-4922 (人事教育課 担当：鈴木)
その他：ご不明な点は上記までお問い合わせください。

詳しくは、JA庄内たがわ経営企画部人事教育課 TEL0235-64-4922
または、JA庄内たがわホームページをご覧ください。http://ja-shonai.or.jp/

JA庄内たがわ



「心の声」8月号投稿のテーマ 「あなたの今HOTな事・ものを 教えてください。」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報紙の感想、JAへの意見・要望など
【あて先】JA庄内たがわ広報情報係 千999-7611
鶴岡市上藤島字備中下3-1
E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp
【しめきり】令和8年7月31日迄
当日消印有効
※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。



ソレイユ・ルパン
シャルドネ・ブドウ
1名様

雨の日限定クーポン 雨の日こそ、お得に! 対象のおそばご注文で おそば 大盛り無料



※雨天時に限り、対象メニューご注文の方に
2026年7月末迄有効
雨 そば処 福湊庵

漬物の里 山菜だよりセット



感謝を包んだこだわりの逸品
心を結ぶふるさとの味
価格 ¥250 (税込)
受付期間：2026年7月末迄
※お問合わせ先 0235-62-2200

えがお・デ・あいと 活動紹介

梅雨を吹っ飛ばせ! 楽しくおいしく乗り切りよう

暑い梅雨を乗り切る為にイベント開催致しました。第2週は冷やし中華の日。涼やかなメニューで気分転換できました。第3週は喫茶あいとを開店。普段と違う懐かしい雰囲気の中自己選択して注文頂きました。「なつかしいの」「昔行ったの」など様々なご意見と大好評を頂きました!!



総務部福祉介護課 TEL:0235-33-8165 FAX:0235-33-8166
E-mail:fukushi@ja-shonai.or.jp

第47回 月山ワインまつり

日時：令和8年9月5日(土)
PM 2:30～4:30 (受付開始PM 2:00)
場所：グランドエル・サン クリスタルホール
前売券：20歳以上 3,000円 / 20歳未満 500円
※入場には飲酒の有無にかかわらず、年齢に応じた前売券が必要です。
※当日券の販売はございませんので、前売券をお買い求め下さい。

販売場所：
月山ワインまつり実行委員会 (JA庄内たがわ総務部)
JA庄内たがわ各支所、温海地域センター、各事業所・出張所、産直んめ農マルシェ、月山ワイン山ぶどう研究所
販売期間：令和8年8月3日(月)～28日(金)
※定員になり次第、締め切らせて頂きます。
その他：詳しい情報はSNSをご覧ください。



産直んめ農マルシェ

7・8月イベントのお知らせ

7/18日～20日 庄内産メロン販売
メロンフェア 地方発送も承っております。全国一律 900円
※沖縄、一部産地は除く。

7/25日～26日 8周年記念祭
んめ農マルシェがオープンしてから8年になります。日頃の感謝を込めて記念祭を開催します。詳細は別紙チラシ、SNSにて掲載いたします。

8/8日～14日 お盆フェア
お盆用切花販売 枝豆各品種販売 発送も承っております!

JAカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。
4月から9月までの営業時間9:00～17:30 (定休日：なし)
なお、営業時間は諸事情により変更になる場合があります。
変更の際は、ホームページなどにてお知らせします。
〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778
FAX0235-26-7880 E-mail sancho@ja-shonai.or.jp

オンラインショップ 産直んめ農マルシェ 検索

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています!

庄内町 夏のフラワーショー開催!!

庄内町の花き生産者の皆さんが心を込めて育てた花の品評会です。トルコギキョウを中心とした季節の花が勢ぞろいします。ぜひお越しください。

＜花の展示＞
●日時／7月30日(土) 13:00～8月1日(日) 11:00
●場所／庄内町新産業創造館クラッセ

＜販売＞
展示した花をお買い得価格で販売します。購入希望の方は、事前に抽選用紙の投函をお願いします。詳しくは庄内町ホームページをご覧ください。
●抽選受付／7月30日(土) 13:00～8月1日(日) 11:00
●購入受付／8月1日(日) 13:00～14:00
■問合せ／庄内町花き振興会事務局 (庄内町農林課農産係)
☎0234-42-0178

「心の声」

7月7日は七夕。

今年叶えたいことは？

カレー屋さんのスタンプカードを全部貯めることです。いつも押してくれる数が決まっておらず、毎回今日は何個押してくれるのかなどと楽しみにしながら行っています。H・Sさん【鶴岡市】

毎年元旦に近所の氏神様に家内安全を祈願しています。平穏に生活を営めること、そのためには健康が礎となります。とりとめもない祈願ですが、家族みんなが事故や大病がなく、一年を過ごせたら良いです。M・Kさん【京都府】

メタボなので、少しでも痩せたいです。織姫様、彦星様お願いします。H・Kさん【愛知県】

今年、所属するサークルの全国大会(サークル名は言えませんが)が鶴岡であります。参加者から好評で終わることが出来ますように!! K・Sさん【鶴岡市】

来年のお題は「旅」歌開始挑戦してみようかなあ〜笑七夕さまより「お願いされてもな〜」「それは実力」と返信ありそう〜 E・Hさん【庄内町】

今年叶えたいことは「羽黒山、月山、湯殿山の出羽三山登頂」です。

20代の頃は何度が上りました。あれから40年近く経ちますが、もう一度登ってみたいです。まずは、体力を回復するためにウォーキングから始めないと、、、頑張ります!! K・Yさん【鶴岡市】

毎年の事ですが今年は特に家族みんな健康で元気に笑顔でお一人、お一人様に届けたいですね。七夕様お願いしますね。Y・Sさん【鶴岡市】

叶えたいことは甲州ワイン届きますように!!健康であればどんな事でも叶えられますね〜昨日は食べられなかったさくらんぼ大粒も食べたし夢のようでした🍷🍷🍷パン作りにも挑戦したいなあ E・Sさん【鶴岡市】

